

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-169	A-750	21-006
滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之		
題名 (原題/訳) A cross-sectional analysis of binge drinking levels in US myocardial infarction survivors 米国心筋梗塞生存者における多量飲酒レベルの横断的分析		
執筆者 Phoebe Tran, Lam Tran, Liem Tran		
掲載誌 Heart Lung. 2021;50(3):461-464. doi: 10.1016/j.hrtlng.2020.10.003.		
キーワード	PMID	
アルコール、多量飲酒、横断研究、心筋梗塞、予防	33097296	
要 旨 <p>目的：多量飲酒は心筋梗塞発症率の上昇と関連しているが、心筋梗塞再発のリスクが高い米国の心筋梗塞生存者における多量飲酒のレベルについては明らかになっていない。米国の心筋梗塞生存者における多量飲酒の割合を心筋梗塞既往なし者と比較検討する。また心筋梗塞生存者において、多量飲酒に関連する要因を明らかにする。</p> <p>方法：2016～2018年の Behavioral Risk Factor Surveillance System (BRFSS)：行動危険因子監視システムのデータを用いて、心筋梗塞生存者と心筋梗塞既往なし者の多量飲酒率を比較した。多量飲酒は BRFSS の定義に基づいて過去 30 日間に男性は 1 回に 5 杯以上、女性は 1 日 4 杯以上と定義した。「知らない/わからない」または「拒否」、および多量飲酒に関する情報が不足している者は疾病予防管理センターの標準的な BRFSS データ解析プロトコルに従い除外した。対象者背景（年齢、性別、人種、世帯収入、教育歴）と多量飲酒との関連は、ロジスティック回帰分析によりオッズ比 (OR) と 95%信頼区間 (95%CI) を算出した。</p> <p>結果：調査対象者は 1,283,023 人であり、約 6%が心筋梗塞に罹患していた。心筋梗塞生存者群における多量飲酒割合は 8.7%であり、全米で約 110 万人と推定された。心筋梗塞既往なし群の多量飲酒割合は 17.1%であり、全米で約 3360 万人と推定された。心筋梗塞生存者群において、若年、男性 (OR : 2.22、95%CI : 1.72-2.86)、ヒスパニック (OR : 1.31、95%CI : 0.86-2.00)、高収入 (>\$50,000: OR[95%CI]=1.87[1.29-2.71]、\$35,000-\$50,000: 1.67[1.05-2.64])、および低学歴が多量飲酒リスク増加と関連した。</p> <p>結論：心筋梗塞生存者群における多量飲酒割合は、心筋梗塞既往なし群に比較して低かった。約 110 万人の心筋梗塞生存者が多量飲酒をしていることは懸念事項であり、特定の対象者背景に的を絞った介入が必要であることを示唆した。</p>		